



福岡県高校生セーリング選手権
実施要項

期 日 2020年7月19日（日）

会 場 福岡市小戸ヨットハーバー

主 催 福岡県セーリング連盟

共 催 福岡県教育委員会

福岡県高等学校体育連盟

レース公示

略語

「SP」 レース委員会、またはテクニカル委員会が審問なしに標準ペナルティを適用することが規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量ペナルティが決定される。

「NP」 艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

1. 期日・会場等

(1) 競技

日 時 令和 2 年 7 月 19 日 (日)
会 場 福岡市ヨットハーバー沖 今津湾内
運営本部 小戸ヨットハーバー セーリングハウス 2 F

(2) 競技種目

【420 級】 男女 ソロ競技
【F J 級】 男女 ソロ競技
【シングルハンダー級】 男女 ソロ競技
(レーザーラジアル・シーホッパーSR)

(3) 大会日程

月 日	時 刻	内 容
7/19 (日)	8 : 30 9 : 00~ 10 : 25~	受付 ブリーフィング 最初のクラスのスタート予告信号

- ① 天候その他の事情により、日程・時刻を変更する事がある。その場合、発効する前日の 18:00 までに各校に通知する。
- ② 原則としてスタートは男女 420 級、男女 F J 級、男女シングルハンダー級の順に行う。
但し、レースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。

2. 競技規則・方法

(1) 競技規則

- ① 本大会は、『セーリング競技規則 2017~2020 年』(以下 RRS という)に定義された『規則』を適用する。
- ② RRS42 条違反に対し、付則 P を適用する。
- ③ 当該クラスルールを適用する。

(2) 競技方法

- ① レースは種目別に各 3 レースを行う。
- ② 艇は自らの安全のために、マストトップに浮力体をつけることができる。これは国際 420 級クラス規則 C5 を変更している。

3. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、常勤講師又は校長とする。個人の場合は、校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）又は校長とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部の者（非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者）である場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

4. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、レース公示（実施要項）にて参加資格を得た者であること。
- (3) 2020年度（公財）日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (4) 年齢は2001（平成13）年4月2日以降に生まれた者とする。ただし出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし一家転住等やむを得ない場合は、ヨット専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 参加選手は、健康診断の結果異常が認められない者で、在学する学校長の参加申込みを必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
 - イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ. 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒の出場は3学年までとする。
- (11) 検温の実施と参加同意書の提出
 - ①参加するすべての選手及び支援にあたる高校生は、大会当日に各校の顧問または監督の指示により検温を受けること。各校の顧問または監督は、検温の結果を

運営本部へ報告しなければならない。

②検温の結果、37.5℃を超える選手または支援にあたる高校生は大会への参加を認めない。

③大会へ参加するすべての高校生は、大会参加同意書を提出すること。各校の顧問または監督は、参加同意書を取りまとめ専門委員長宛に提出すること。

5. 参加制限

- (1) 1校あたりのエントリーの艇数制限は求めない。
- (2) 艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手を登録することはできない。
- (3) 引率責任者・監督が付き添わないチームは出場を認めない。

6. 参加申込

(1) 申込期限：令和2年7月15日(水) 必着

(2) 申込先：〒819-0162 福岡市西区今宿青木 1042-33
中村学園三陽高等学校 池田 隼貴 宛
TEL 092-882-6611 FAX 092-882-4387

(3) データ申込先

参加申込書に申込内容を記載の上、下記 email アドレスまで送付して下さい。
福岡県高体連ヨット専門委員長 池田隼貴 ikeda@nakamura-sanyo.ed.jp

(4) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について

利用目的等・大会プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの掲載

- ・参加資格の確認(年齢、転校等)
- ・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用的に使用する旨の承諾を得たものとする。

7. 参加負担金

420級・FJ級は1チーム2,000円、シングルハンダー級1チーム1,000円とする。

【各学校において取りまとめ、大会当日に徴収する】

8. 表彰

男女種目別：1～3位に賞状を授与する。

9. レース・エリア及びレース・コース

レース・エリア及びレース・コースを別添図Aに示す。

10. 計測

- (1) 艇、および搭載備品の事前計測は行わない。ただし、各クラス規則に従い準備すること。バウラインはクラス規則通りとする。

11. 大会中止の条件

- (1) 天災等により会場地の使用が不能となった場合。
- (2) 新型コロナウイルス等の感染拡大防止対策で、行政機関より大会中止、延期を指示または勧告された場合。

12. 健康管理

選手及び支援者は、主催者より配布される健康管理に関するガイド・ラインに従わなければならない。

.....

レース公示外のその他の情報

参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加者は健康保険証(コピー不可)を持参すること。
- (3) ライフジャケットは十分浮力のあるものを着用すること。必要備品は各チームで準備すること。

※問合せ先：中村学園三陽高等学校 池田 隼貴 Tel.092-882-6611

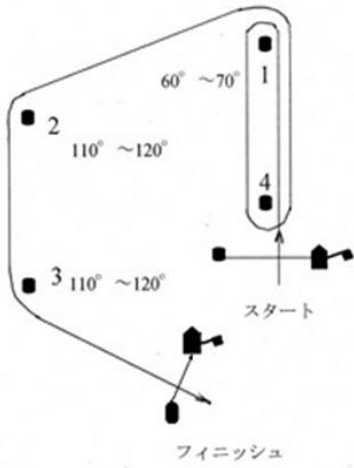
別添図A

レース・エリア



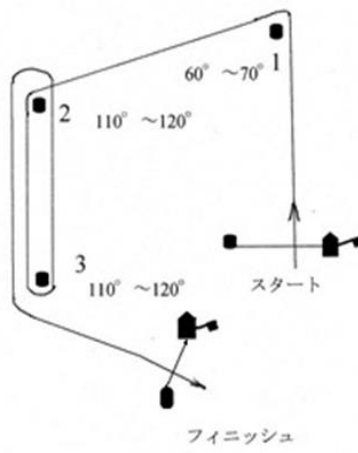
コース1

S-1-4-1-2-3-F



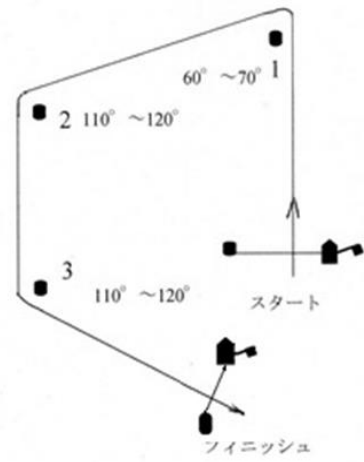
コース2

S-1-2-3-2-3-F



コース3

S-1-2-3-F



〈風上・風下コース〉

LR2 : S-1-1'-4S/4P-1-1'-4P-F

LR

